

波紋

初春号 1

平成14年

PUBLISHER：森松株式会社

JAN No.199 EDITOR：妹尾峰男

2002

あけましておめでとうございます



第17回 改善発表会

11月17日(土) PM 13:00~

第1位 「コーン・フレーク」 光田 昭男(とうもろこし)



今回の改善発表は、改善内容とは別なプレッシャーを背負いながらの発表になりました。とうもろこしサークルは、四連勝でありまして、私が優勝すれば、サークル全員が優勝となったからです。改善内容は、フレーク「砕く」お客様・情報を砕く内容の発表です。「お客様を砕く」…坂本さんが八月末にて退社した為、お客様の担当を各営業に振り分けなければならなくなり、配送部の協力を求め効率を良くした内容です。「情報を砕く」…社内とメーカー様にあるデッドストックをお客様に紹介出来ないかを考えて、リストを作成してコストが掛からないFAX通信にてリストを紹介し、販売をした内容です。

第2位 「ブロードバンド」 黒松康郎(キャロット)



今回は私たちサークルの加藤先生の演出及び内容がよく2等賞を頂きました。本番に先立って当然打ち合わせをして望むものだと思いますがまったく打ち合わせした内容と違う形で加藤先生が進んでいくので発表していただくあせってしまいました。皆さんに打ち合わせの内容を公表して本番の内容を聞いて頂くと多分100人中全員が口を揃えて「全然違うやん」と言って頂けると思います。

さて内容ですがブロードバンドということで、現在のPCのスピードアップにどれだけお金をかけずに自分の手で済ましていくかということに重点をおき加藤先生がいろいろな材料を使用し自分で組み立てる説明をしてくれています。困っている方は当サークルの加藤先生に聞いてみてください。勉強になります。

最後に今後私たちはスピードが速くなったことで処理能力が上がり個人の能力が倍増するようになると思いますので期待しててください。

第3位 「倉庫の改善(赤札青札大作戦)」 成瀬勝英(ヒマワリ)



この所、長い間低迷を続けていた我がひまわりチームも久々に上位入賞でき、本当に嬉しく思います。原点に立ち帰り、考えれば幾らでも改善すべき所が有る部分にも関わらず改善として良い評価が得られなかった原因は何処に有るのか？発表の仕方に問題が有ったのか？いや詰めが甘い？元気がない？反省すべき点は多いと思います。すべての意味で原点に戻り、コンセプトを明確にする為の発表の仕方に焦点を絞りました。何しろ改善内容は倉庫内の荷物に名札(誰の・荷物名・何時出荷)を付ける、その方が整理しやすいでしょ？というもの。実に解りやすい。今後も原点を忘れる事無く、次回の改善発表に向け日々努力を続けて行きたいと思っています。本当に有難う御座いました。

「企業内改革断行」

ハッピー・ニュー・イヤー みなさん
本年もよろしくお願ひします。

社内家族忘年会を開催するようになって、早いもので20年が経ちます。第一回より皆勤で20回連続出席していただいた、牧野夫人に改めて御礼と感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

思い出しますと、当時、小学生だった私の長女・優子は1歳半の娘を持つ母親になり、三女伸子は現在、保育園の保護者さんです。そのころから小さい子のメンドウを見ることが好きな小学生でした。現社長の直樹も、特販部の稲葉善貴君も小学校入学したころから出席している、これを勤続年数に含むとスゴイ事になりそう。成瀬さん兄弟も大きくなった事でしょう、今回は弟さんのみ出席してくれましたが、元気の良かった兄貴はどうしているかと気になる所です。小さい頃、「僕は大きくなったら会社の社長になる」と話してくれたことを、私は憶えています。子供達には、会社の忘年会がどんな風に記憶に残っているのでしょうか？一度聞いてみたいものです。これからは、社員・取引先の子供さんが入社したくなるような魅力ある会社を目指したい。

世の中21世紀に入り、デフレスパイラル・海外移転・リストラが激しく進行する中、経営の舵取りは難しさを増すばかりです。今年には森松の良き伝統、社風を継続させ、改革すべき所は勇気をもって、そして大胆に改善してまいります。販売方法そして組織も・製造システム・管理ソフトも変えます



森松に請うご期待!!!

森 信之

『森松USA社内報』

クリスマスシーズンが近づいてきました。12月に入ると各デパートはクリスマスのディスプレイをこぞって発表します。こればかりはさすが本場のアメリカ、各店舗それぞれ趣向を凝らしたのを見ているだけでもその盛り上がり方が伝わってきます。

「モザイク」「サラダボウル」「メルティング・ポット(ごった煮の鍋)」という言葉によってNYでは各出身地・文化・民族が混ざり合う様子を表しますが、これはアメリカに住む皆がリーバイス履き、マクドナルドを食べるというわけではなく、中華風のシャツを着る人もいればターバンを巻く人もあり、また日本では見られない移民の人たちによる各種民族衣装を当たり前のように目にする事です。

これはアメリカでありながらもともアメリカらしくない都市であるNYの特徴です。つまり大きな家に住み・車社会で・ゆとりのある生活といったいわゆるアメリカの生活様式からまったく離れたところにある狭いマンション・地下鉄バスの移動・せわしない生活のNYは、各人が独自の背景、つまり故郷の国の生活文化があり、自分の考えを大切に行っていることがこの都市で生活していくために必要となります。

何一つ共有できる考え方が生まれる条件が無いのに、どうやって交渉できるのでしょうか？そこで英語という共通の言葉で話し、意見を交えるということが必要です。文法やアクセントなど関係ありません。基本的なコミュニケーションです。

そしてこの街では、自分のスタイルを持つ、ということが重要です。自分のスタイルとは、好きな物のことだけではなく、価値観や考え方といった大きな範囲でのスタイルです。この自分のスタイルを持つということは、型にはまらない自由な発想を生むでしょう。今の日本の私たちにも大変重要な要素だと思います。そして、これは確立するまでの経験、価値観、といった個人の根幹にあるものが

滲み出たものです。

いわゆる「ガンコ親父」もひとつのスタイルですが、自分が思い描く理想を自分のスタイルとしていきたいですね。皆さんはどうですか？



森 直樹

『後厄終了』

信念 はげましておめでとございます。

二月で何事も無く？、後厄が過ぎる予定で、信じ、祈っています。厄払いにと、寒い寒い、国府宮のはだか祭りに、二回も参加したからだと思っています。今年のはだか祭りは、二月二十四日で、なんと私の誕生日なのです。今年のはだか祭りは、福(服)を着てほかほか気分で、祭りに参加したいと考えています。後厄も終わり、四十三歳になってしまいました。

新年には、今年はやるぞ！と思いつつながらいつの間にか年末になり年を重ねる度に、三百六十五日の早さに嫌になってしまいます。

年を感じるのには、月日の早さももちろん、物忘れの激しさを最近特に感じており、物忘れに対して考えてみたのですが、年を重ねる度に忘れてしまった事柄が多くなると思います。忘れよう忘れよう、と努力しているのだから、物忘れの訓練をしているようなものだと感じております。

そこで今年も、「何でもメモ」を実行し頑張ります。

本年も昨年同様よろしくお願致します。

光田昭男



(と)もろ(こ)

『ヨガで100を切る』

ヨガを始めて半年を過ぎようとしています。

毎週火曜日に本社ビル4F和室にて、11時40分～13時10分迄(90分間)汗(冷や汗)を流しています。メンバーは、会長、光田さん、牧野さん、横山さん、近藤さんと私(村田)の6名ですが、仕事の都合(?)等もあり、平均3～4名の参加です。まだまだ、カッコ良くポーズを決めることは出来ませんが、それなりのポーズにはなってきたのでは：と勝手に自己満足しております。ヨガと云っても、メンバーから想像出来ると思いますが、ラジオ体操の延長のような感じで、お気楽モードで楽しんでいきます。毎回、ヨガの理論、簡単なポーズを5～7種類ぐらいおこないます。体が硬い(頭も硬い)ので辛い時もありますが、他のメンバーの励まし(?)のみで頑張っています。

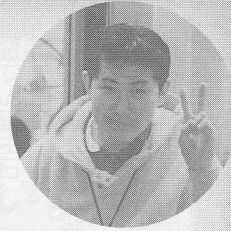
ヨガを征服することにより、体が柔らかくなり、ゴルフのスイングもなめらかになり、スコアUPになるのでは：！?との、かなかな希望を抱き頑張っています

が、：(なかなか100が切れません…素質はあると思うのですが！)。

村田 恒夫(レモン)



永年勤続表彰



去る11月8日(木)に栄のプリンセス・ガーデン・ホテルにて中部ビニール共同組合より永年勤続表彰式が行われ、森松からは伊東郁二さん・吉岡孝記さんが15年、長崎修さん・松井宣和さん・大和田夕美さん・そして私谷沢享が10年で、この6名が参加してきました。

式典の簡単な内容ですが、1次会で組合長の話・講演で和尚の有難い話・表彰式・受諾者代表伊東さんの答辞・来賓式辞、2次会はパーティーと、約30名で大変楽しいときを過ごさせてもらいました。

2次会のパーティーで、カラオケを各社代表者が唄ったのですが、私が心配してた通り伊東さん・吉岡さんに半ば無理矢理代表にさせられました。選曲しているとき、当社の者より「最近の曲にしろ!」とか「絶対に演歌はやめろ!」とか言われましたが、無理矢理代表にさせられた反発と、酔いも手伝って演歌の吉幾三の「雪国」選曲し唄わせてもらい、年配の方々には受けが良かったように思います(これはメモしておこう!)。また一番印象に残っているのは、来賓でいらしていたアキレス石倉氏が唄いました「Shining On」です。あの石倉氏があんなに歌が上手かったとは!!! (とっては大変失礼だとは思いますが...) 歌の最初は肩透かしを食ったと思ったのですが、曲が進行するに連れ自己陶醉しているように見え、最後にはその辺の歌手顔負けに思ってしまうほど上手かったです。石倉氏みたいに高音が伸びる私(?)には、あの歌は大事なときに使えるな!と思った次第です(これもメモしておこう)。

19歳で入社し現在30歳の私。あつという間のようなのですが、一つ一つ楽しいこと、苦しいことを思い返してみると着実に時が進んでいるように思います。まだ森松にはお世話になるとは思いますが、これからも宜しくお願いします。そして表彰有難う御座いました。

谷 沢 享 (ポピー)



『正月映画』

先月、12月1日は映画の日でした。どの劇場も映画が千円で観賞出来ます。私はこの日、映画を4本はしごしました。

【タイトル名】

- ・ 風の香り
 - ・ オープラザー
 - ・ アクシデンタルスカイ
 - ・ スペイランス
- どれも、マイナーな作品ばかりですが、マイナーにはマイナーの良い所があり、面白いです。今年のメジャーな、お正月映画は、

- ・ スパイゲーム
- ・ ハリーポッターです。

上映前から、すごい前評判で、原作も人気がありました。が、皆さん読まれましたか?

私は、原作を読まないことにしています。理由は、原作を読む事によってイメージが膨らみすぎて、実際に映画を見るとでは差が開きすぎてしまうことがあるからです。

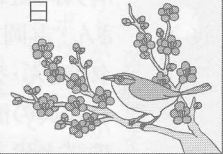
でも、周りの人たちが原作を読んで、とても良かったと聞くと、読んでみようかなと思ってしまうます。だから、今年のお正月には挑戦してみようと思います。



松井宣和(ポピー)

2002年

1月の予定



29日(火)	28日(月)	25日(金)	24日(木)	23日(水)	21日(月)	19日(土)	18日(金)	17日(木)	14日(月)	12日(土)	11日(金)	8日(火)	7日(月)	5日(土)	4日(金)	3日(木)	1日(火)
上田さん誕生日	編集会議	生産会議	林さん誕生日	営業会議	経営会議	誕生日会	近藤俊江さん誕生日	生地卸賀詞交換会	成人の日	第二土曜休み	シアアイ化成賀詞交換会	津田さん誕生日	仕事始め	第一土曜休み	内田洋行会	吉岡さん誕生日	元旦
18時00分	18時00分	18時00分	15時00分	7時30分	7時30分	17時00分	17時00分	17時00分	11時30分	11時30分	18時00分	18時00分	16時00分	16時00分	16時00分	16時00分	18時00分

第20回 家族忘年会



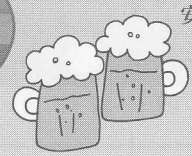
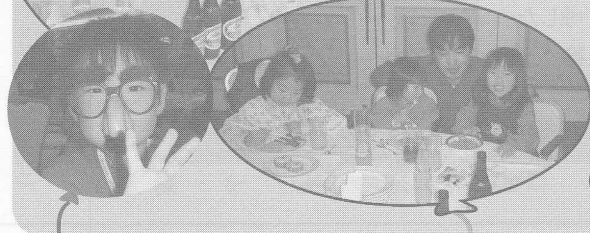
去る12月8日森松グループの家族忘年会が行われました。当日、午前11時より忘年会が始まり、会長のご挨拶、牧野さんの奥さんの表彰に続き、永年勤続者の表彰、新入社員の紹介の後、横山さんの乾杯の音頭にて家族忘年会が始まりました。

家族の方と初めて会う方、久しぶりに会われてご挨拶している方、また、食事に夢中になっておられる方など皆さんそれぞれに楽しまれている様子でした。そして、しばらくの歓談のあと、ビンゴ大会が行われましたが、ビンゴの商品により会場の雰囲気が違うのには驚かされました。

メインの商品の自転車の時には会場が最高に盛り上がりました。ビンゴゲームの後、じゃんけんゲームにて初めに皆さんにお配りしておいた、100円を負けた方が、もらって行くというものでしたが、皆さん必死になって一攫千金を狙っていました。じゃんけんゲームの余韻が冷めないうちに、最後の来賓の方々のご挨拶があり、無事何事も無く忘年会が終了致しました。

今回、幹事を務めた、伊東さん、森下さん大変ご苦労様でした。また忘年会に参加、お手伝い頂いた方々に深く感謝を致します。

安藤 紳一(トマト)



編集後記

『ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず、よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつむすびて久しくとどまりたるためしなし...』

これは、方丈記の一節ですが、また新たな一年が始まります。時の流れが鴨長明が生きていた時代より早い昨今、河の流れというより滝のような速さで、時が過ぎ去るようです。私はその時の流れに溺れそうになります。それを踏みこたえて、また流れを利用し多くの事を乗り切って行きたいと思えます。

皆様にとって2001年はどのような年でしたか？良かった方、悪かった方、ただ、時の過ぎ行くままに日々を暮らしていた方、様々だと思いますが、今年、皆様それぞれが充実して、良かったと言えるような年であって欲しいと私は願います。



安藤 紳一 (トマト)

